

# ServiceNow マイクロ資格 – CMDB Health 試験仕様書

## はじめに

CMDB Health マイクロ資格試験の仕様では、認定の目的、対象者、試験オプション、試験コンテンツの範囲、試験フレームワーク、および前提条件を定義します。

## 試験の目的

CMDB HEALTH マイクロ資格試験では、CMDB の健全性を維持し、複雑な CMDB クエリーを作成し、CMDB の問題を修正するためのスキルと基本的な知識が、合格者にあることを認定します。

## 試験対象者

CMDB HEALTH マイクロ資格試験は、ServiceNow の顧客、パートナー、および従業員が利用できます。

## 試験準備

試験の問題は、公式の ServiceNow トレーニング教材、ServiceNow ドキュメントサイト、ServiceNow 開発者サイトに基づいています。オンラインで公開されているその他の学習教材は公式ではなく、試験準備用としては推奨されません。

### ServiceNow トレーニングパスの前提条件

CMDB HEALTH マイクロ資格アセスメントシミュレーターの準備として、次の前提条件トレーニングコースを完了することをお勧めします。以下の ServiceNow トレーニングコースで提供される情報には、試験のソース資料が含まれています。

- [Configuration Management Database \(CMDB\) Fundamentals](#) のラーニングパス。具体的には、「Maintain the CMDB Health」コースです。

### 推奨されるその他の経験

- ServiceNow 展開プロジェクトまたは ServiceNow インスタンスのメンテナンスに参加した 6 か月の現場経験
- 業界の用語、略語、頭文字語についての一般的な知識

## 試験の目的

アセスメントシミュレーターを使用すると、テストを実行してシナリオを読み、シナリオに基づいて一連の要件を満たす作業を実行し、作業が正しく行われていることを確認することで、ナレッジを表示できます。

	学習分野	試験における割合 (%)
1	<b>CMDB HEALTH</b> ダッシュボード構成	15 %
2	完全性スコアカードの構成	10 %
3	監査スコアカードの構成	10 %
4	正確性スコアカードの構成	15 %
	CI の再分類	10 %
	クエリビルダー	20 %
	<b>CMDB</b> 修復	20 %
	合計	100 %

## 試験登録

各受験者は、CMDB Fundamentals のラーニングパスでマイクロ資格に登録できます。試験は、シミュレートされた環境を使用して [Now Learning](#) から直接利用できます。

## 試験の構成

試験は 13 個のタスクで構成されています。受験者は、検査の各タスクについて、タスク内の割り当てられた作業を完了して検証します。

## 試験結果

各タスクは個別に採点され、合格するには 80% の成績が必要です。試験を完了して送信すると、すぐに可否結果が計算されて表示されます。受験者へのより詳しい結果の提供は行われません。

## 再受験

受験者は、**マイクロ資格**に合格するために必要な回数、アセスメントシミュレーターを再受験することができます。

## タスク例

### サンプルアイテム 1:

#### シナリオ:

クラウドディメンションは、サーバーレコードとの関係がない CMDB 内のアプリケーションを削除するプロジェクトを推進しています。最初のイニシアチブでは、CMDB に存在するメールサーバーアプリケーションを可視化します。

#### 要件:

クラウドディメンション CMDB 管理者は、CI クラスマネージャーを使用して、次の要件を満たすように孤立ルールを設定します。

メールサーバークラスから、「実行日がない」メールアプリケーションが任意のサーバーと検索されます。

孤立ルールが構成された後、健全性ダッシュボードの正確性スコアカードジョブを実行して結果を計算し、メールサーバークラスの CMDB HEALTH ダッシュボードに表示します。

#### 検証:

メールサーバークラス正確性スコアカードの CMDB HEALTH ダッシュボードから、孤立測定基準に次の計算が表示されていることを確認します。

注意: 評価指標を更新して、11 件中 7 件のレコードが孤立して表示されるようにする必要があります。

